

スモールグループで『いま備えよ！』を学ぶ

ガイドライン と ヒント

■ 『いま備えよ！』はひとりで読むこともできますが、スモールグループで仲間と学ぶと、大きな成果があります。ディスカッションをすることで理解が深まります。イエスの弟子として共に成長し、若い信徒の成長を効果的に助けることができます。そのためのガイドラインとヒントをまとめました。ただ、これにとらわれず、自分の教会、グループの状況に合わせて、自由に楽しく学んでください。楽しく学ぶのがカギです。

2022年12月 ピーター・ツカヒラ

ガイドは2種類あります

A: 牧師や教会のリーダーのためのガイド

B: グループリーダーのためのガイド

A: 牧師や教会のリーダーのためのガイド

1. クリスマンとして成熟し、イエスの弟子となること、弟子を育てることに熱意のある人で、グループを運営するスキルと責任を持てるリーダーを選ぶ。
2. リーダーと直接会うことのできるメンバーを募集して(3~6人が目安)グループをつくる。
3. リーダー会を開き、学びの目的、グループの運営方法などを確認する。
4. リーダーは週に1度、または隔週でグループを集めて学び、ディスカッションをする。
5. 毎回、集まるのが難しい場合はオンラインで開催し、月に1回程度リアルで集まる。
6. 進捗はリーダー次第だが、進み具合を定期的に牧師に報告してもらう。
7. 本の内容や人間関係などで難しい問題が起きたら、すみやかに牧師に報告・相談させる。
8. 3~6ヶ月に1回程度、リーダー会を開いて経験を分かち合う。
9. 学び以外の活動(チャリティや伝道など)が生まれるのを励まし、支援する。

注* 近隣の人たちが集まることの大切さとパワーを、本書『いま備えよ！』は強調しています。

B: グループリーダーのためのガイド

- 教会で牧師の指導のもとで行うときは、その指示に従う
 - 自主的に開催するときも、牧師の了解を得るのが望ましい。
1. 自宅や集会の場所に、直接集まれるクリスチャンを募ってグループを作る＊。同じ教会のメンバーに限らなくてもよい。
 2. 遠方の仲間がオンラインで開催する場合は、実際に集まる会を定期的を持つ（3ヶ月に1回、6ヶ月に1回など）。オンラインだけでは親密な関係を持つことは難しいので。
 3. リーダーが参加できないときも開催できるよう、サブリーダーを決めると良い。
 4. 1回の集会時間は、60～120分が目安。時間が長くなると、頻繁に集まるのが負担になるので、そうならないように注意する。
 5. 会場提供者に負担をかけないように、参加者が飲み物やお菓子を持ち寄るなど分担する。
 6. 1度に1章が目安だが2章でもいい。テーマが難しいときは、1章を2回で学んでもいい。
 7. 参加者は、事前に該当箇所を読んで準備しておく。
 8. 祈りで始め、可能なら2-3曲の賛美をする。聖霊の導きを求める。
 9. リーダーが司会をしてもいいし、他の人と分担してもよい。
 10. 参加者が順にその日の章の段落を読み、その後、全員でディスカッションのテーマについて話し合う。
 11. ディスカッションはひとりが長く話しすぎないように注意する。3分以内など、あらかじめ目安を決めておくとうい。
 12. 人の意見を否定したり、批判したりしない。違う意見を尊重しよう。
 13. グループ内で分かち合ったことを口外しない。メンバーを批判しない。
 14. 祈って終わる。学んだことを日常生活に生かすよう、互いに励まし合おう。
 15. 何か問題が起こった場合は、すぐに牧師に相談する。
 16. 途中参加も退出も認める。出席を励ますが強制しない。
 17. 互いの課題を分かち合い、祈り合う機会を持つのも良い。
 18. 自発的な会でも、定期的に牧師に報告するのがよい。

注＊近隣の人たちが集まることの大切さとパワーを、本書『いま備えよ！』は強調しています。

スモールグループの学びについての質問や提案は office@petertsukahira.jp に連絡ください。